

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2026年度	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	環境園芸学科				
科目名称	インターンシップ				授業形態	実習			
科目コード	219700	単位数	2単位	配当学年	3	実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	○
担当教員名	日高 英二							ICT活用	○
授業概要	企業、公共団体、法人等における就業体験を通して、専門科目等で習得してきたことに磨きをかけ、実践力を養う。卒業後の進路を視野に入れ、自分の適性、将来の目標をさらに明確化できることを目指す。 また、未体験のことを実際に経験できる貴重な機会であることを十分に認識し、目的意識をもって自ら行動を起こす。これによって、自主性、創造性を確立し、自己の可能性を高めることを目標とする。								
関連する科目	実際に訪問先によって、それぞれ関連する科目は異なる。								
授業の進め方 と方法	訪問先の考え、都合を優先する。ただし、訪問先で与えられたそれぞれの仕事内容をいかに効率的かつ正確に実施できるかを常に考えておく。								
授業計画 【第1回】	授業の性質上、回数ごとに内容を明示することが困難であるが、概ね以下のような流れとなる。 1. 全体説明； インターンシップの概要説明を説明するとともに、単位認定における注意事項及び参加する意義について説明する。								
授業計画 【第2回】	2. 受け入れ先への申し込み； インターンシップを実施する各種企業・公共団体・法人等の中から希望する受け入れ先に自分自身で申し込む（なお、受け入れ先としては、日本農業法人協会、宮崎県総合政策課、さらにはインターネット等で独自に開拓したものも含む）。								
授業計画 【第3回】	3. 受け入れ報告； 相手先からの受け入れ許可が出たら担当教員および就職課に報告し、必要書類等について事前に確認する。								
授業計画 【第4回】	4. インターンシップ① 受け入れ先の指示に従い、就業体験を実施する。								
授業計画 【第5回】	5. インターンシップ② 受け入れ先の指示に従い、就業体験を実施する。								
授業計画 【第6回】	6. インターンシップ③ 受け入れ先の指示に従い、就業体験を実施する。								
授業計画 【第7回】	7. インターンシップ④ 受け入れ先の指示に従い、就業体験を実施する。								
授業計画 【第8回】	8. インターンシップ⑤ 受け入れ先の指示に従い、就業体験を実施する。								
授業計画 【第9回】	9. インターンシップ⑥ 受け入れ先の指示に従い、就業体験を実施する。								
授業計画 【第10回】	10. レポート作成① 実施したインターンシップについて、終了後2週間以内にレポートを作成し、提出する。								

授業計画 【第11回】	11. レポート作成② 実施したインターンシップについて、終了後2週間以内にレポートを作成し、提出する。
授業計画 【第12回】	12. レポート作成③ 実施したインターンシップについて、終了後2週間以内にレポートを作成し、提出する。
授業計画 【第13回】	13. 報告会の資料作成① 報告会用の資料をPPT等を用いて作成する。
授業計画 【第14回】	14. 報告会の資料作成② 報告会用の資料をPPT等を用いて作成する。
授業計画 【第15回】	15. インターンシップ報告会 履修者および次年度以降の履修予定の学生を対象に、インターンシップを通じて得た経験や学びについて報告する。
授業の到達目標	インターンシップは、手続するところから既に始まっていることを十分に認識した上で、受け入れ先に失礼のないよう誠実に準備、実施する。【コミュニケーションスキルの育成】 また、研修終了まで責任を持って業務の遂行に当たり、担当者等先方に信頼を得られるような能力を身に着ける。【生涯学習力の育成】
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(2)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(4)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(5)
授業時間外学習【予習】	研修実施前のビジネスマナー等の把握のために2時間程度。
授業時間外学習【復習】	研修後の反省およびレポート作成、さらにお礼状の作成に3時間。
課題に対する フィードバック	学期末にインターンシップ全実施者による報告および反省会を実施し、教員も含めて参加者全員で質疑応答を行う。
評価方法・基準	●単位の認定には、6日以上就業体験を必須とする。 ※複数の企業でインターンシップを実施した場合は、体験日数を合算する。 ●作成レポート、報告会の作成資料、報告会の発表内容などを評価する。
テキスト	なし
参考書	就職課に参考書あり
備考	インターンシップの実施条件として、以下の点を遵守すること。 1) 報酬：報酬無し 2) 研修時間：受け入れ先の就業規則に従う（ただし、実施時間は積算で45時間以上とする） 3) 研修内容：受け入れ先の就業内容に従う